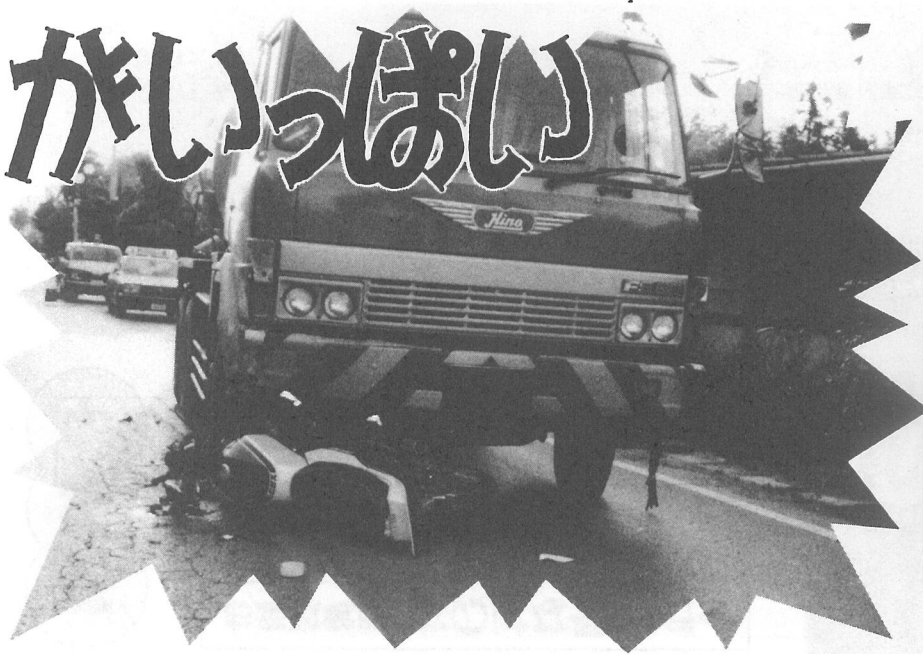


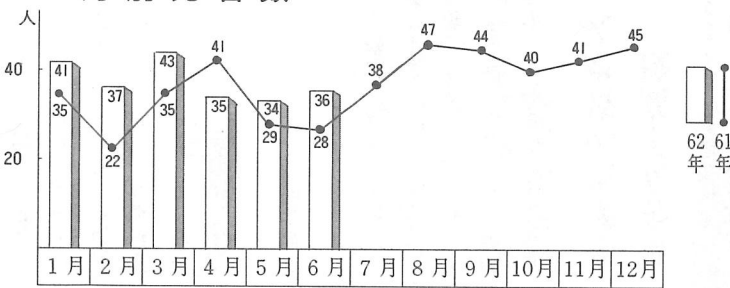
がいっぱい



交通事故による死亡者が、全国一という不名誉な記録を続ける千葉県では、先に沼田知事が「緊急事態宣言」を発して、県民に事故防止の徹底を呼びかけました。

しかし、痛ましい事故は後を断たず、犠牲者は増加の一途をたどっております。

月別死者数



いかに相手が悪い、補償金が出るといっても、貴い命には代えられません。

ですから、運転者に気を付けていただくことは当然のことですが、住民の一人ひとりが事故に巻き込まれないための工夫や行動もまた、私たちの平和な暮らしを支える上で重要な要素であることを自覚しなくてはなりません。

県内データからみた 事故防止のためのアドバイス

一、運転手は……

① スピードの出しすぎに注意

死亡事故の50パーセントは、スピードの出しすぎが原因です。(特に24歳以下の若者が目だっています) 制限速度を守ることは、事故防止の最大の基本です。

② 飲酒運転はやめましょう

死亡事故を起こした人の15パーセントは酒を飲んでいました。これは全国的にみても極めて高率です。「飲酒運転、しない！ させない！ ゆるさない！」を徹底しましょう。

③ シートベルトの着用を

死亡事故を起こした人の76パーセントはベルト非着用者でした。シートベルトもヘルメットも運転者自身を守ると同時に、相手に対する思いやりです。

④ 子供や老人をみかけたら

子供や老人は十分な確認をせず、急に路上に飛び出したり、方向をかえたりしますので、十分な注意が必要です。

二、自転車利用者は……

① 交差点での安全確認を行いましょ。

② 夜間はライトをつけましょ。

③ 自転車に反射材をつけましょ。

④ 急な進路変更は事故のもとです。

三、歩行者は……

① 道路を横断するときは、左右の安全確認を十分に行いましょう。

② 酔って道路をふらつかないようにしましょう。

四、家庭では……

① みんなで交通安全について話し合いましょ。